

第二章 スポーツに関する市民意識調査

1. 調査の概要

(1) 調査期間

平成21年10月8日（木）から10月30日（金）までの22日間。

(2) 調査方法

市民及びスポーツ団体、指導者などを対象に行い、健康への自信やスポーツや運動の実施率などの実態、今後のスポーツ振興策への取組みなどに関する調査を行いました。

また、一般市民への調査票の配布は、安城市行政連絡員を通じて行い、郵送にて回収を行いました。ただし、市内スポーツ団体所属者については団体を通じて、教職員については各学校を通じて調査票を配布し、持参、郵送にて回収を行いました。

(3) 調査対象者

調査対象者及び調査人数は下表のようになっています。

表1-1 調査対象者と調査人数

調査対象者	調査人数	平成14年度調査
無作為抽出者	748人	2,990人
スポーツ団体所属者	229人	915人
スポーツ指導者	37人	149人
教職員（市内34の小・中・高校）	82人	330人
合計	1,096人	4,384人

(4) 回収結果

本調査の回収結果は、以下の通りとなっています。

表1-2 回収結果

区分	総配布数	回収数	回収率
回収状況	1,096	621	56.6%
（平成14年度回収状況）	4,384	1,735	39.6%

表 1 - 3 年齢別・中学区別の回収状況

	南中学区	北中学区	明祥中学区	西中学区	桜井中学区	東山中学区	安祥中学区	篠目中学区	市外	市全体
20歳代	9	9	8	8	6	9	5	11	7	72
男性	7	4	2	5	3	3	3	7	4	38
女性	2	5	6	3	3	6	2	4	3	34
30歳代	18	16	6	14	9	10	6	13	6	98
男性	10	10	2	6	4	5	4	6	5	52
女性	8	6	4	8	5	5	2	7	1	46
40歳代	29	24	8	16	20	16	10	11	10	144
男性	20	10	5	7	7	8	6	6	8	77
女性	9	14	3	9	13	8	4	5	2	67
50歳代	12	29	11	13	15	10	6	15	8	119
男性	7	17	8	6	9	6	5	10	7	75
女性	5	12	3	7	6	4	1	5	1	44
60歳代	16	20	11	10	16	17	10	9	0	109
男性	11	12	10	6	11	11	7	5	0	73
女性	5	8	1	4	5	6	3	4	0	36
70歳代以上	14	20	6	6	10	7	5	5	1	74
男性	7	12	5	5	6	4	4	2	1	46
女性	7	8	1	1	4	3	1	3	0	28
全年齢合計	98	118	50	67	76	69	42	64	32	616
男性	62	65	32	35	40	37	29	36	25	361
女性	36	53	18	32	36	32	13	28	7	255
無回答		1		1		2		1		5
								回収者総数		621

2. 平成14年度調査から変更・追加等した質問項目

(1) 質問を変更した項目

ア) 調査全体に関わる質問条件を変更した箇所

- 1) 平成14年度調査で「スポーツ」となっていた質問を、「スポーツ・運動」と変更

イ) 設問の表現を変えた箇所

- 1) **問4** スポーツ・運動をする頻度：平成14年度の選択肢「スポーツはしない」を「1ヶ月に1日より少ない」と変更
- 2) **問1・2・3** 「やや自信がある」「やや嫌い」のような表現を「どちらかといえば自信がある」「どちらかといえば嫌い」と変更

(2) 新規追加した項目

- 1) **問9** スポーツ施設を利用する際の交通手段、**問10** 乗り合わせの度合い
- 2) **問18** ANJOほく部みんスポクラブの認知度
問19 活動内容の認知度
- 3) **問20** 体育指導委員の認知度、**問21** 体育指導委員の活動内容の認知度
- 4) **問22** 体育指導委員主催のスポーツ教室の認知度
- 5) **問23** 怪我や熱中症などの予防・対処法の指導への意向
- 6) **問24** ニュースポーツの認知度
- 7) **問25** 学校施設開放の認知度
問26 学校施設開放運営委員会の活動の認知度
- 8) **問27** マイスポーツ運動の認知度
問28 マイスポーツ運動のテーマの認知度
- 9) **問30** スポーツ観戦事業で今後観戦したい種目

(3) 今回見送った項目

中間年見直し及び上記追加項目で質問数が増えたため今回の調査では見送った。

- 1) 中学校の部活動
- 2) 今後のスポーツのあり方
- 3) スポーツ指導の希望
- 4) スポーツ教室の開催回数、講座内容の希望
- 5) スポーツ指導について（スポーツ指導者に向けた設問） 5問

(4) 調査後、質問項目に不足があったことが見つかった項目

- 1) 問7 4. スポーツが好き・楽しい ⇒ スポーツ・運動が好き・楽しい

3. 調査結果の見方

(1) 構成

調査結果の構成については、設問毎に集計結果を表もしくはグラフを用いて示し、概略と分析結果については文章にて整理しています。

また、回答者の年齢や性別、居住地などとのクロス集計の結果、回答に特徴がみられる設問については、クロス集計結果についても整理しています。

加えて、平成14年度に行った安城市スポーツ振興計画策定のための基礎調査と同様の設問が平成21年度調査にある場合は、その設問の右隣に欄を設けて、平成14年度調査の集計件数、割合を参考として表示しています。

なお、一部の設問では、内閣府が平成21年9月、及び平成12年10月に実施した「体力・スポーツに関する世論調査」の調査結果と比較しています。これらの設問については、単純集計結果と合わせて、参考資料として、「体力・スポーツに関する世論調査」の調査結果を掲載しています。

(2) 調査結果の見方

各設問については回答形式（単数回答か複数回答）について記載しています。クロス集計結果については、集計を行った際の有効回答数を記載しています。

複数回答の設問では、比率算出の基数（分母）を有効回答者数としています。ある項目に○をつけた人が、全回答者数の何パーセントであるかという見方としていません。そのため、複数回答の集計表の件数、パーセンテージの合計は100パーセントになりません。

表中で「（除無）」と表示されている項目は、設問で無回答であったものを除いたうえで、集計を行った場合の結果を示しています。

クロス集計に当たっては、集計を行った二つの設問において無回答であったものを除いた回答を有効として集計を行っています。このため、比率算出の基数（分母）は、全回答者数より、クロス集計を行う設問で無回答とした回答者数を除いたものとします。

ただし複数回答と複数回答のクロス集計のみは、回答者1人当たり1～11個の回答が可能なことから、比率算出の基数（分母）に「有効回答件数」を用いています。

凡例) 複数回答の集計表の見方

表 2-11 スポーツ・運動をする場所 (複数回答 有効回答者数 : 465)

No.		平成21年度			平成14年度	
		件数(H21)	(全体)%	(除無)%	件数(H14)	(全体)%
1	自宅	83	17.7%	17.8%	124	11.3%
2	自宅の近所の道路や空き地など	128	27.4%	27.5%	193	17.7%
3	公園や広場	88	18.8%	18.9%	234	21.4%
4	学校の施設	96	20.5%	20.6%	294	26.9%
5	市内の公共施設	179	38.3%	38.4%	511	46.8%
6	市内の民間施設	61	13.0%	13.1%	187	17.1%
7	市外の公共施設	42	8.9%	9.0%	143	13.1%
8	市外の民間施設	32	6.8%	6.8%	106	9.7%
9	職場にあるスポーツ施設	25	5.3%	5.3%	77	7.0%
10	その他	24	5.1%	5.1%	74	6.8%
	無回答	2	0.4%	—	4	0.4%
サンプル数(%ベース)		467	100.0%	465	1,093	100.0%
例: 上記の枠内を合計した場合		760	162.2%	162.5%		

※ サンプル数と無回答は人数、全体と除無の欄は件数で集計しており、パーセンテージはサンプル数を100%とした場合の件数の割合です。

※ 複数回答を求めている設問のため、全体、除無ともに割合の合計は100%になりません。

(3) クロス集計結果 (グラフ) の見方

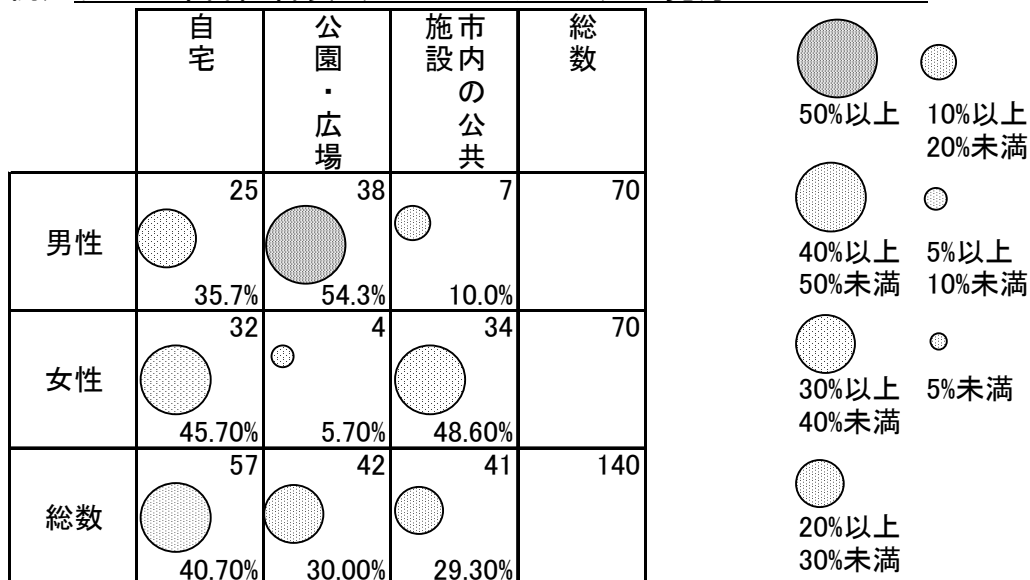
クロス集計結果については、積み上げ棒グラフ (単数回答) とバブルチャート (複数回答) を用いて記載しています。

単数回答の設問同士のクロス集計については、積み上げ棒グラフを用いて記載しています。各選択肢における回答者の割合を合計すると100パーセントになります。

複数回答の設問とのクロス集計については、バブルチャートを用いて記載しています。表示されている円 (バブル) の大きさで、各選択肢の回答者数の割合を示しています。

ここでは、各選択肢における回答者数とその割合 (整数) についても整理を行っています。

凡例) クロス集計回答表 (バブルチャート) の見方と円のサイズ



4. 調査結果

回答者の属性（基本項目）

基本項目 1 回答者の年齢

・回答者の年齢は、40～60歳代が多くなっています。

表 2-1 回答者の年齢（単数回答 有効回答数：621）

No.		件数(H21)	(全体)%
1	20歳代	72	11.6%
2	30歳代	98	15.8%
3	40歳代	147	23.7%
4	50歳代	120	19.3%
5	60歳代	109	17.6%
6	70歳以上	75	12.1%
	無回答	0	0.0%
サンプル数(%ベース)		621	100.0%

基本項目 2 回答者の性別

・回答者の割合は男性がやや多くなっています。

表 2-2 回答者の性別（単数回答 有効回答数：616）

No.		件数(H21)	(全体)%	(除無)%
1	男	361	58.1%	58.6%
2	女	255	41.1%	41.4%
	無回答	5	0.8%	—
サンプル数(%ベース)		621	100.0%	616

基本項目 3 回答者の職業

・回答者の割合は会社員、主婦、無職の順となっています

表 2 - 3 回答者の職業（単数回答 有効回答数：618）

No.		件数(H21)	(全体)%	(除無)%
1	会社員	219	35.3%	35.4%
2	自営業	37	6.0%	6.0%
3	主婦	115	18.5%	18.6%
4	教員	63	10.1%	10.2%
5	学生	10	1.6%	1.6%
6	公務員	40	6.4%	6.5%
7	無職	98	15.8%	15.9%
8	その他	36	5.8%	5.8%
	無回答	3	0.5%	—
	サンプル数(%ベース)	621	100.0%	618

基本項目 4 回答者の居住地

・回答者の居住地は、北中・南中学区が多く、安祥中学区が少なくなっています

表 2 - 4 回答者の居住地（単数回答 有効回答数：621）

No.		件数(H21)	(全体)%
1	南中学区	98	15.8%
2	北中学区	119	19.2%
3	明祥中学区	50	8.1%
4	西中学区	68	11.0%
5	桜井中学区	76	12.2%
6	東山中学区	71	11.4%
7	安祥中学区	42	6.8%
8	篠目中学区	65	10.5%
9	その他	32	5.2%
	無回答	0	0.0%
	サンプル数(%ベース)	621	100.0%